

じゃがいも先物始まる

横浜商取、8月の受け渡しが課題

編集部

国内初の野菜先物として横浜商品取引所（横浜商取）に食用馬鈴しょが試験上場され、5月10日、取引が始まりました。取引の基準となる標準品の品種は「男爵」。「ニシユタカ」と「デジマ」も受け渡してき、「メイクイン」も当事者の合意によって受け渡してきます。八百屋さん、スーパーでおなじみの野菜、品種が登場したわけです。この取引の通称は「横浜じゃがいも」。じゃがいもに関する産地、生産者、農協、団体、流通業者、加工業者、そして消費者は極めて多いだけに、どう育っていくのか、あるいは根付かないのか、広く注目されています。

30%前後の値動き示す

6月8日までの1カ月の値動きを見ますと、当限の8月限が10キログラム当たり1,280円（5月14日）と988円（5月18日）の間、先限の11月限が1,200円と890円の間で、30%前後の幅で動きました。1日当たりの出来高は初日の2万5,000枚強（1枚は2.5トン、10キログラム入りダンボール250ケース）から2,000～3,000枚の水準に減っていますが、ほとんど毎日、委託売買玉が取引員の自己売買玉を上回っています。

取組高は一時、4万枚に接近したあと、漸減傾向にあります。3万枚台を保っていま



横浜商品取引所のじゃがいも立ち会い風景

す。九州から北海道まで産地からの問い合わせが多く、青果物卸売業者の関心も高まっています。「大きく伸びなくても、着実に育ってほしい」と横浜商取では願っています。

じゃがいもの年間国内生産量は約300万トン。うち、でんぷん用が約40%で、生鮮食用向けが21%、ポテトチップス、フライドポテトなどの加工食品用が17%、その他、種子用、飼料用などです。最大産地は北海道で、作付面積は全国の60%以上、収穫量では80%近く占めます。2位は長崎、3位が鹿児島です。収穫は春先の鹿児島、長崎から始まり、日本列島を縦断、秋に北海道に達します。

産地移動、品種交替と天候要因による卸売価格の変動は大きく、この3年間の東京都中央卸売市場の旬別平均では、10キロ1,000円

割れから2,000円台まで幅があります。成育には気温、日照時間、降水量が重要です。

取引所が天候データ提供

取引参加者が個々に全国の天候データを集めるのは難しいので、取引所が気象会社と提携してインターネットで受託会員に提供しています。13道県の主要産地20カ所の積算気温、平均気温、日照時間、積算日照時間、降

水量、積算降水量のデータとグラフ、日別、旬別、月別の平年差比較グラフやマップ表示、気象庁の1カ月、3カ月子報などです。

当面の課題は、8月15日に納会日がある8月限の受け渡しが大変にできるかどうかです。鮮度保持が重要で、受け渡し期間は10日ほどしかなく、早受け渡しや再供用はできません。取引所は詳細な受け渡しマニュアルを作成して準備していますが、うまくいか、心配もぬぐえません。

鷺野 宏理事長に聞く

この5月に横浜商品取引所（横浜商取）理事長に就任したばかりですが、もともと同取引所の「食用馬鈴しょ上場検討委員会」の委員長を株式会社西洋フードシステムズ取締役（現在も）の肩書きで務めた人です。農林水産省の元食品流通局長でもあり、上場検討の経過から見ても、野菜先物上場の生みの親ともいえ、当業者の取引参加、ヘッジ機能の充実に力を入れています。



横浜商品取引所・鷺野 宏理事長

反対なしで報告書できた

——じゃがいもをよく上場できましたね。

鷺野 2年ほど前に元農林大臣の大河原先輩から金子さん（横浜商取前理事長）のところの野菜上場検討会の座長をやってくれとの電話がありました。2人ともよく存じ上げていましたし、商取法改正にかかわったこともあ

って引き受けました。そのとき、事務方からは、「お膳立てはすべてできています」といわれましたが、それは重要野菜14品目をパッケージとする指数を上場する計画でした。

3つの研究機関の報告書もできていましたが、極めて単純な理論構成でした。つまり、価格変動が大きく、リスクがあるのでヘッジのニーズがあるというものでした。だが、誰がヘッジするのか問題でした。卸売会社は委託販売でリスクをとっていないし、仲卸は規模が小さく、スーパーは市況に応じて仕入れ、小売値を動かして対処しています。それに担当者がサラリーマンですからリスクを負うわけがありません。外食産業は輸入の冷凍品、加工品が中心です。

結局、一から勉強をやり直すことにしました。農水省出身の人が来て用意していたものをひっくり返したのでみんなびっくりしたみたいです。そして、作期が長く、保在性もあり、欧米で上場実例もあるじゃがいもになったわけです。1人の反対もなく上場報告書をまとめることができました。

商品先物業界は、当業者、一般投資家の信頼と認知が不足しているのが最大の問題です。少しでもじゃがいもが役立てば——と思っています。